

学校ニュース

七名の児童が参加

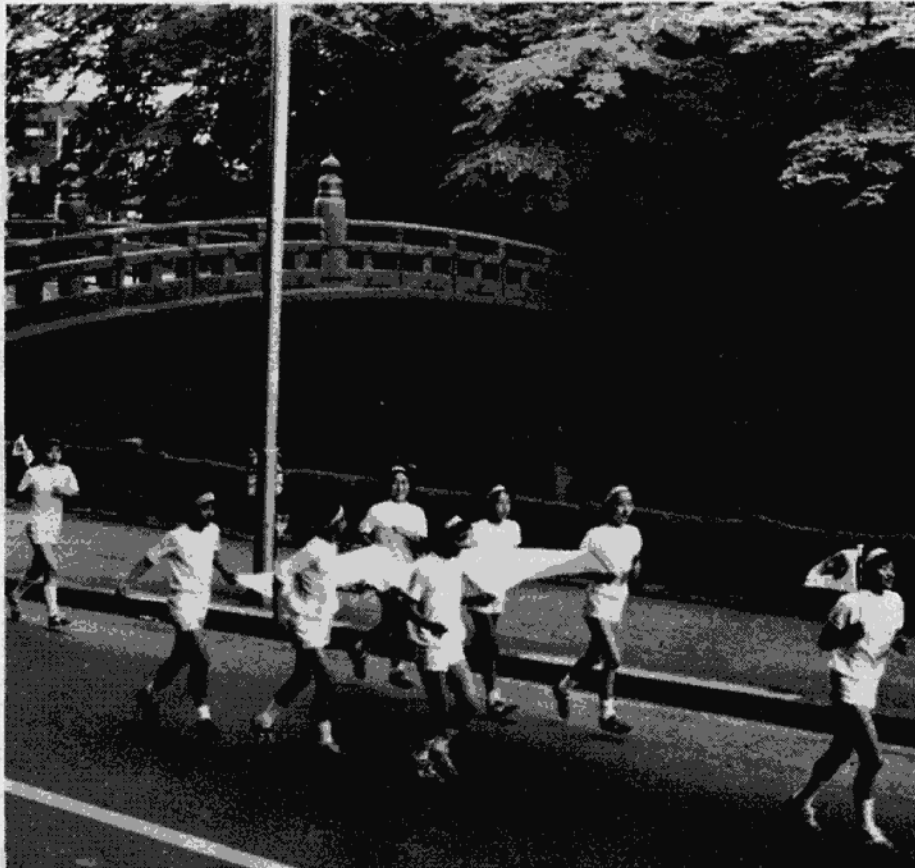
＝県こどもの船＝



参加した子どもたち

県子どもの船は、六月十三日から十五日まで、二泊三日の日程で県内の児童四百五十名、役員六十名が参加し、つぼ丸(九千七百四十五ト)で、東京晴海港から八丈島付近を経て鳥島周辺までの往復の海洋航海を行いました。

子どもの船は、国際児童年を記念して始められたもので、海のなほ栃木県の児童生徒に海洋航海を体験させようという行事です。日光市からも、市内の各小学校から選ばれた六年生七人がこの船にのりましたが、帰国後の六月十八日、市役所を訪れ、星野市長に一人ひとり「各学校の代表として、恥しくない行動と勉強をしてきました」と、はじめての体験を報告



しました。
〔参加児童〕 鬼平知子(日光小)、小沢武広(清滝小)、鈴木順子(野口小)、小又一憲(所野小)、成瀬かおり(中宮祠小)、田中正延生(小来川小)、猪瀬崇(安良沢小)

リハーサルで自信

＝栃の葉国体の炬火リレー試走＝

市内全小中学校が参加

六月十三日、栃の葉国体の大会旗と炬火リレーの試走が、市内十校の小中学生一八七人が参加して行われました。

この日参加した小中学生は、練習にもかかわらず真剣な面もちで、それぞれの受持ち区間をリレーし、野口から奥細尾までの十一区間、十三キロメートルを予定していた

炬火リレーリハーサル

炬火リレーリハーサル
このあと、本番さながらのリハーサルが八月八日、九日に行われる予定になっています。

一時間十九分を、わずか二分遅れだけで走りました。この成果に関係者は安心したようです。

なお、大会旗と炬火をリレーする区間と学校は次のとおりです。

- ◎小来川小学校(野口木材置場か)
- ◎日光小の野外観察

県政テレビ紹介

ら野口小学校前まで) ◎野口小学校(上野入口まで) ◎小来川中学校(国鉄駅前まで) ◎東中学校(市役所まで) ◎日光小学校(森島医院まで) ◎日光中学校(植物園まで) ◎安良沢小学校(安良沢郵便局前まで) ◎中宮祠中学校(古河アルミ前まで) ◎所野小学校(古河電工前まで) ◎清滝小学校(加藤ふとん店前まで) ◎中宮祠小学校(奥細尾東武バス回転所まで)

野外での理科授業

県政テレビ番組「ウィークリー栃木」(毎週火曜日、午前十一時三十五分、8チャンネル フジテレビ)の六月三日の放映番組は、「自然は友だち―野外学習の子どもたち」というテーマで、日光小学校と中宮祠小学校の理科野外学習の様子を紹介されました。

日光小学校では、稲荷川に入つての砂の流れ方などの学習、また学校裏の花壇の手入れ、ツバメの墓、自然の姿そのままのハート池に住む小動物の観察など収録されました。また、中宮祠少学校の児童は、茶の木平に登つての野外学習の様子が紹介されました。

この番組には、毎回、タレントの高松しげるさんが出演しており、一緒に裸足で川に入り、児童ともすっかり仲良しになりました。